

MIKASA CUP 全広島サッカー選手権大会決勝大会 兼
天皇杯 JFA 第105回全日本サッカー選手権大会県代表決定戦

大会要項

- 1 目的 本大会は、2025年度（公財）日本サッカー協会に登録した第1種加盟登録団体（チーム）が、広島県サッカー界最高の覇者になる栄誉を競うとともに、競技を通じ体力と人格の向上を期し、サッカーの普及と発展に寄与することを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人広島県サッカー協会 中国新聞社 共同通信社
- 3 後援 広島県 広島市 広島市教育委員会
公益財団法人広島県スポーツ協会 公益財団法人広島市スポーツ協会
- 4 特別協賛 株式会社ミカサ
- 5 協力 株式会社ちゅピ°COM
- 6 期日 1回戦：4月 6日（日） 13：30 キックオフ
準決勝：4月13日（日） 13：30 キックオフ
決勝：4月20日（日） 13：00 キックオフ
- 7 会場 エディオンピースウイング広島他
- 8 参加資格 本大会は社会人・大学の各セクションで予選を行い、社会人4チーム・大学4チームの合計8チームで決勝大会を実施する。
また、各種別の代表決定方法は、各種別委員会に一任する。
 - (1) チーム 2025年度に本協会に加盟登録している団体（チーム）であること。
 - (2) 選手 該当チームの登録選手であることとし、本大会には同一選手が2つ以上のチームに登録することはできない。
 - (3) 外国籍選手 上記1項・2項の資格を有する団体（チーム）選手で、そのうち外国籍選手は1チーム5名までエントリーすることができ、1試合3名まで出場できる。
- 9 大会負担金 1チーム 40,000円
- 10 参加申込 (1) KICK OFF 「大会エントリー」にて、大会申込（出場チーム選手登録）を行う。
プログラム用のチーム集合写真は、下記宛提出する。
提出先：公益財団法人 広島県サッカー協会 事務局 宛
E-mail：fa-hirosima@jfa.or.jp

- (2) 申込期日・集合写真の提出は、3月26日（水）16：00 までとする。
- (3) 大会負担金は、4月1日（火）～5日（土）の間で以下の口座に振り込みをする。
広島銀行 広島市役所支店 [普通預金] [口座番号] 1005222
[口座名] 公益財団法人広島県サッカー協会天皇杯決勝大会 会長 宗政潤一郎

11 競技方法

- (1) 当該年度の（公財）日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
- (2) トーナメント方式とする。
- (3) 試合時間は90分とし、勝敗の決しない場合は次の通りとする。
 - ① 1回戦：90分の後、PK方式により決定する。
 - ② 準決勝・決勝：90分の後、30分間の延長を行い、なお決しない場合は、PK方式により決定する。
- (4) 試合開始前に大会登録選手（最大40名）の中から18名登録し、最大限7名の交代要員のうち5名まで交代できる。試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。両チームが同時に交代した場合は、各チームそれぞれ3回のうちの1回の交代回数を使ったとして数える。延長戦を行う場合、それまでに交代要員及び交代回数を使い切っていない場合は延長戦に繰り越す。また、延長戦にさらに1人の交代要員の追加を認めるので、各チームはもう1回の交代を行うことができる。加えて、交代は延長戦の始まる前、または延長戦のハーフタイムにおいても可能である。
脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
 - b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- (5) ベンチに入れる人数は、チーム役員5名（登録者のみ）と交代要員7名の12名とする
- (6) 各大会で退場処分を受け、出場停止が同大会で消化できない場合は、本大会に継続される。本大会で発生した退場については、本大会で消化する。ただし、本大会で消化できない場合は、次の公式試合で消化する。
- (7) 本大会で警告を2回受けた者は、本大会の次の一試合に出場できない。

12 表彰

優勝、準優勝チーム及びフェアプレー賞対象チームを表彰する。

13 権利と義務 本大会において優勝したチームは、天皇杯 JFA 第105回全日本サッカー選手権大会に広島県代表として出場する権利と義務を有する。

- 14 その他
- (1) 各会場に本協会役員を会場責任者として配置する。
 - (2) 会場準備、片づけについては、各会場責任者の指示に従い両チームが行う。
 - ①両チームは、試合開始1時間半前までに会場の準備を行う。
 - ②試合中は、両チームで協力し、担架及びボールパーソンを分担して行う。
 - ③両チームは、試合終了後、会場の片づけを行う。
 - ④試合終了後は各チームともにベンチ・更衣場所の清掃、片づけを行い、ゴミは必ず持ち帰る。
 - (3) 試合開始70分前に、メンバー表及び選手証の確認・ユニフォームチェック等のマッチコーディネーションミーティングを行う。

※選手証は、写真付の登録選手一覧を用紙で準備すること。
 - (4) 1回戦および準決勝についてはボールパーソンを各チーム3名ずつ出す。
 - (5) 1回戦および準決勝については試合記録を両チームで作成し、会場責任者に提出する。
 - (6) 各チームにおいては傷害保険等に必ず加入しておく。
 - (7) 決勝戦は、ADコントロールを行うため、登録外の関係者は控室には入れない。